

2024年度安全標語 「ひと呼吸」心のゆとりのルーティン



あけましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いいたします。  
安全就業に努め、事故の無い1年にしましょう



**怖い冬の低体温症**

低体温症を発症した人のうち **7割が屋内で発症**しています

救急搬送のうち  
8割が高齢者  
持病がある方は注意

低体温は身体にとって非常に危険  
熱中症の死亡者より多い年もある低体温による死亡者数  
身体の熱が逃げやすい高齢者や子ども、痩せている人も注意が必要



高齢者の8割が入院  
発症したときは  
すでに深刻な状況

低体温症とは	身体の深部体温が35℃以下になり、身体に色々な弊害を引き起こす症状
低体温症になると	体の震えや意識障害などの症状があらわれる 血圧が上がる 不整脈や脳卒中のリスクが高くなる
気付くには	ぶるぶる震えがくることで寒さに気づける 身体が冷たい、体温が平熱より低い 睡眠薬や糖尿病の薬を飲んでいる人は震えが来ない人もいるので注意が必要
対処するには	保温する 甘いものなどで糖分を身体に入れる
意識がないときは	眠りかけていたり、呼びかけに反応しないような状態なら、体の真ん中を保温して救急車を呼ぶ

予防するには

- ❖ 部屋の温度は最低でも18℃以上に保つ  
室温が18℃を下回るとリスクが高くなる
- ❖ 適切な暖房で室温を管理
- ❖ 自分の体温を管理
- ❖ 首周りを冷やさない
- ❖ 全身を温めるには電気毛布も有効
- ❖ 加湿器で乾燥対策
- ❖ 適度な運動と十分な食事



平熱は何度ですか

37.5度以上	発熱	免疫力がアップ状態 白血球の動きが活発
36.5度以上	健康体 新陳代謝100%	健康体で理想的な体温 生命活動も活発
35.5度以上	低体温 代謝50~60%	自律神経の乱れ、むくみ 排泄機能低下、肥満
35度	低体温 代謝10%以下	がん細胞が増殖 <b>ウイルスの動きが活発</b>
34度	生死の境	
33度	死の入り口	

**今年の冬はトリプルデミック？**

インフルエンザ・新型コロナ・マイコプラズマ肺炎流行中

冬になると湿度や気温が下がりさまざまな感染症が流行します。今年はインフルエンザと新型コロナマイコプラズマ肺炎の3つが流行していますので注意が必要です。

覚えていますか？  
せきエチケット

インフルエンザと新型コロナ

- ❖ ウイルスによる感染症
- ❖ 突然の高熱や筋肉痛、倦怠感など全身症状が強く出る
- ❖ 免疫力が低下している高齢者や幼児が感染すると重症化するリスクが高まる

マイコプラズマ肺炎

- ❖ 細菌の一種によって引き起こされる呼吸器感染症
- ❖ 激しい咳や喉の痛みが現れ肺炎にまで進行する
- ❖ 若年層だけでなく大人も感染の可能性はある

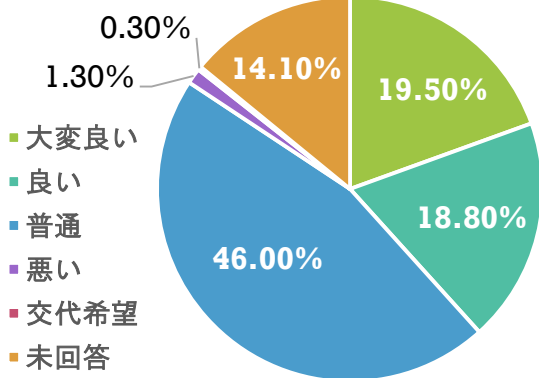


- 予防方法**
- ❖ 手洗い・うがいの徹底
  - ❖ マスクの着用
  - ❖ 換気の徹底
  - ❖ 万全の寒さ対策
  - ❖ バランスのとれた食事
  - ❖ 適度な運動
  - ❖ ワクチン接種による重症化予防

# 発注者満足度アンケートから

## アンケート結果と発注者からの声

会員に対する満足度



全体では 84.3%が普通以上の評価となりました。施設の管理受付では、多くの意見が寄せられました。

発注者の声	職種
今一度安全運転の心構えをもって業務にあたってほしい	送迎車運転
就業中は携帯電話をマナーモードにしてほしい	管理受付
就業中は新聞を読んだりしないでほしい	管理受付
施設で決まっていることは、その通りにしてほしい	管理受付
就業中に食事をするのはやめてほしい	管理受付
適切な言葉遣い等接客研修を徹底してほしい	管理受付
熱心にお仕事をされています	校務士
丁寧な仕事ぶりで大変助かっています	校務士
丁寧に点検していただきありがとうございます	施設管理
就業中は喫煙をしないでほしい	屋外清掃
いつもありがとうございます	屋外清掃
清掃の内容や気づいたことを報告してほしい	屋外清掃
満足しています	家事援助

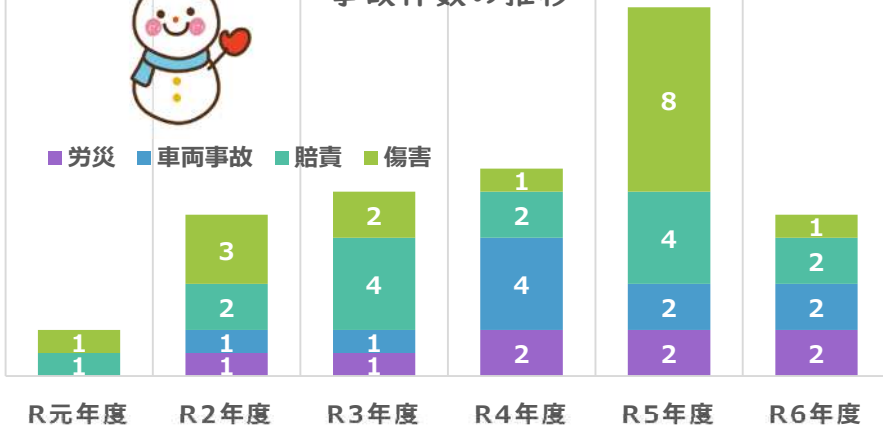
# 事故の状況

令和6年12月までの事故件数です。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
傷 害	1	3	2	1	8	1
賠償責任	1	2	4	2	4	2
車両事故		1	1	4	2	2
労 災		1	1	2	2	2
合 計	2	7	8	9	16	7



事故件数の推移



今年度は、12月の時点で前年度より9件減少、特に傷害事故が7件減少と大幅に少なくなりホッとしています。

今からが冬本番です。歩行時は転倒に注意し、運転時は慎重な運転を心がけ怪我や事故の無いように注意してください

**“笑顔で出掛けて、笑顔で帰る”**  
ために、時間と気持ちに余裕を持って行動しましょう。

# 安全な除雪作業のために

最近の雪は一度にドカンと降ります。



- ❖ 作業は2人以上で行う
- ❖ 携帯電話等連絡できる端末を持つ
- ❖ 準備体操をする
- ❖ ゴム手袋、滑りにくい長靴を着用する
- ❖ 厚着せず、動きやすい服装を着用する
- ❖ 屋根雪に巻き込まれないよう注意する
- ❖ 不用意に軒下に近づかない

- ❖ 1人で行う場合は家族や隣人に声を掛ける
- ❖ 側溝等、周囲の状況を確認する
- ❖ 水分補給するものを用意する

**除雪は重労働**  
**除雪は体調の良い時に**

**疲れた時は無理せず、作業を止めて休憩しよう**